

第15回 どうすれば良い？大河川における多自然川づくり

Q5-2 高水敷掘削や切下げを行う際に、掘削の効果を長持ちさせながら、河川環境の改善に寄与するための留意点を教えてください。

2024.10.4 (金)

時間 16:00~17:00
形式 Zoomウェビナー

岐阜大学 高等研究院 環境社会共生体研究センター

副センター長/
環境変動適応研究領域長/
准教授 **原田 守啓**

●プログラム

	題目	講演者
16:00~	治水と環境を考えた河道掘削を目指して	原田 守啓
16:35~	意見交換	

今回のセミナーでは、「Q5-2 高水敷掘削や切下げを行う際に、掘削の効果を長持ちさせながら、河川環境の改善に寄与するための留意点を教えてください。」に関連して、具体的な事例を交えて治水と環境を考えた河道掘削について紹介し、多自然川づくりへの効果的な活用方法を考えます。

●大河川における多自然川づくりセミナーの目的

本セミナーは、「大河川における多自然川づくり～Q&A形式で理解を深める～」を基に、複数回に渡り、河道掘削や樹木管理における多自然川づくりのポイントをQ&A執筆者より解説した上で、セミナー参加者の皆様と意見交換を通じて、大河川における多自然川づくりへの理解を深めることを目的としています。

●大河川における多自然川づくり～Q&A形式で理解を深める～とは？

本書では、大河川における多自然川づくりを実践するため、現場で直面する課題をQuestionとし、これにAnswerとして答える形式で、これまで日本が蓄積してきた知見が分かり易く紹介されています。

※本Q&Aのダウンロードはこちらから

https://www.mlit.go.jp/river/shishin_guideline/kankyo/tashizen/qa.html

お申し込み方法

下記URLまたはQRコードから、お申し込みください。

<https://forms.gle/NJLSCmUz9t7oopUB6>



CPD
1.0単位※
土木学会
認定

参加無料
先着500名

※土木学会以外の団体に提出する場合の方法等は提出先団体に事前にご確認ください。他団体が運営するCPD制度に関する内容については回答いたし兼ねます



大河川における多自然川づくり

— Q & A 形式で理解を深める —

平成31年3月
国土交通省 水管理・国土保全局 河川環境課
(令和6年7月一部改訂)



事務局 公益財団法人リバーフロント研究所（リバフロサポートセンター）

お問合せ：daikasen2021@rfc.or.jp 担当：崎谷・渡邊（祐）